

経営管理総論 B		講義	教授 小関広洋	
科目カテゴリー	国際ビジネスコースの専門 選択科目、会計ファイナ ンスコースの専門選択科目、 経営・経済コースの選択必 修科目	科目ナンバリング	23221202	

1. 授業のねらい・概要

経営管理論は、組織の管理運営を考える学問分野である。「総論 B」では、「総論 A」で学んだ基本的概念のなかで、実際の企業経営においてとくに重要なテーマを掘り下げ、理解を深める。各テーマについて、実践的な応用力を養うことを目的とする。

2. 授業の進め方

授業は、毎回配布するハンドアウト資料に沿って、講義形式で進める。また随時、事例研究も行う。理解の定着と考え方の向上を図るため、原則として毎回、練習問題（記述式または穴埋め式）を課し、成績評価に反映する。

3. 授業計画

1. イントロダクション：総論 B の概要	9. 経営計画と財務管理
2. グローバル経営管理	10. 異文化マネジメント
3. 業界構造とビジネスの収益性	11. イノベーション、ナレッジ・マネジメント
4. 差別化、コスト・リーダーシップ、ポジショニング	12. CSR とコーポレート・ガバナンス
5. 多角化、アライアンス、M&A 戦略	13. 地域活性化
6. 生産管理	14. 日本企業の不祥事と経営管理の課題
7. マーケティング管理	15. まとめ
8. 人的資源・労務管理	

4. 準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

毎回の授業を受講するまでに、前回の授業内容を復習しておくこと。さらに、授業中に指示された事項について、調べておくこと。なお、これらの準備学修には、2 時間以上が必要である。

5. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

練習問題については、授業の中でポイントを解説する。試験については、実施の際に出題意図を説明する。

6. 授業における学修の到達目標

経営管理の重要テーマについて理解を深め、企業の活動をこれらの概念を用いて説明し評価できる。

7. 成績評価の方法・基準

授業への取り組み姿勢（授業中の練習問題への評価を含む）50%、定期試験の成績 50%によって評価する。

8. テキスト・参考文献

講義は、毎回配布するハンドアウト資料に沿って行う。参考書として「総論 A」で用いた上野恭裕/馬場大治（編著 2018）『経営管理論』（中央経済社）を引き続き使用するので、熟読して理解を深めること。

9. 受講上の留意事項

新聞やニュースなどを通じて、日頃から企業に関する情報に関心を持つこと。

10. 「実務経験のある教員等による授業科目」の該当の有無

該当する。本授業は、金融機関およびコンサルティング業務における実務経験を活かして指導する。

11. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

上記の「科目カテゴリー」欄の記載のとおり。